

日常に彩りを まちづくり推進課 ☎83-2113

花のまちNEWS



01

冬の育苗センターでは…

雪の降るこの時期、外で花を見ることはできませんが、育苗センターのハウスの中ではたくさんの花がつぼみを持って育っています。卒業式や入学式、そして春の花壇に植えられる花を冬の間育てているのです。

本来の開花時期より寒い時期に花を咲かせるためには、ストーブなどによる温度調節がかかせません。水やりの加減も難しく、夏よりも多くの手間がかかります。なかなか目にする機会はないかもしれませんが、『花のまち』の育苗センターは冬の間もしっかり稼働しています。

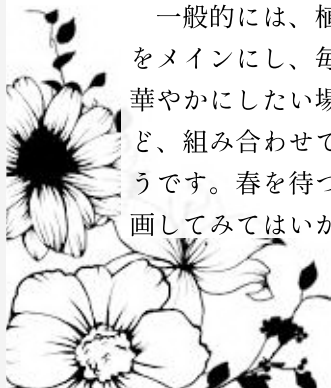


02

春のガーデニングシーズンに向けて

すでにお庭をお持ちの方も、新たにガーデニングを始めてみようと思う方も、そろそろ頭の中でお庭を想像して計画を立てる時期ですね。そこで、少しでも参考になればと、代表的なお花の種類や特徴について簡単にまとめてみました。

一般的には、植え替えの手間がない宿根草をメインにし、毎年変化を付けたい場所や、華やかにしたい場所などは一年草を植えるなど、組み合わせてデザインされる方が多いようです。春を待つこの時期、楽しみながら計画してみたいかかでしょうか。



【一年草】 パンジー、マリーゴールドなど	寿命一年の植物。たくさんの花を咲かせてくれる華やかな植物が多い。
【多年草】 ローズマリー、ゼラニウムなど	生育温度さえ合えば何年も花を咲かせてくれる。茎や葉は一年を通してそのまま残るが、戸外では越冬できないため、暖かい場所へ移動が必要。
【宿根草】 クリスマスローズ、桔梗など	多年草の一部。冬は茎や葉は枯らして根だけが残り、春に新しい芽を出す。戸外でも越冬できるものが多い。手間が少ない生命力の強い植物。